

## 令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	あやめ公園池憩いの場創生事業
事業主体 (連絡先)	あやめ公園池保全管理組合 (事務局：木祖村役場産業振興課 0264-36-2001)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	615,004円 (うち支援金：484,000円)

### 事業内容

木祖村菅大平地区一帯は湿地帯でアヤメ科の花が多く咲いており、古くから地元の有志を中心に「あやめ公園」として整備、あやめの補植などをしてきた。ため池や公園の多面的機能を保つため、地域一体で保全管理し景観が良く散策や自然観察などもできるよう、周遊観光及び滞在型観光を促進することを目的に環境整備や景観整備事業を実施。

- ・公園全体、あやめ植栽箇所の草刈り作業 (年3回)
- ・カエデの若木20本の植樹イベント開催 (6/5)
- ・専門講師による周辺の自然観察会の開催 (6/5)
- ・木製ベンチの制作と設置 (4基)



【6/5 植樹活動】

### 【目標・ねらい】

- ①地域住民一体となった環境整備
- ②地元住民や小中学生参加による環境保全や景観形成への意識高揚、理解 (植樹、自然観察会)

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①下草刈り作業参加者 村民、関係者延べ44名
- ②植樹イベント、自然鑑賞会参加者 村民、関係者70名

周辺の環境整備や植樹、自然観察会等へ多くの住民が関わったことで地域一体となった保全管理活動をすることができ、ねらいとしていた環境保全や景観形成への意識高揚が図られた。また継続した環境整備により公園全体の綺麗な景観が保たれた。

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

地元住民や小中学生の参加が得られ環境保全や景観形成への意識高揚が図られた。  
コロナ禍で積極的な観光誘客を進めることができなかった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

次年度以降も地域一体となった下草刈り作業は継続していく。

また令和4年度施工予定の栈橋工事、関係団体連携による遊歩道整備と情報を密にし、当組合が中心となってため池周遊を活用した自然散策や湖面を利用した観光面での機能向上を高めていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある